

平成30年度年先端歯学スクールへの参加報告

松尾 美樹

口腔微生物学分野

この度、当分野で研究をしています歯科矯正学分野院生の渡邊 温子 先生が、鹿児島大学歯学部代表として、先端歯学スクール2018に参加されました。私は渡邊先生の研究指導教員として先端歯学スクールに帯同させていただきました。この度、紀要への執筆の機会を賜りましたので、平成30年度先端歯学スクールへの参加のご報告も兼ねまして、僭越ながら寄稿させていただきます。

先端歯学スクールは、平成17年度から毎年開催されています。本スクールは、先端歯学国際教育研究ネットワーク主催で毎年開催されるスクールであり、全国の大学歯学部等が連携してスーパースチューデントを育成する取り組みです。組織は平成17年度に立ち上がり、翌年から公私立大学の参加を得て現在の連携枠組みが形成されています。

先端歯学スクールは、本ネットワークのもと、ネットワーク委員から推薦を受けた各大学を代表する大学院生が互いに切磋琢磨する格好の機会になっており、挑戦的研究テーマに取り組む卓越した若手歯学研究者

を大学や組織の壁にとらわれることなく大きく育むことで、学術の進歩とそれを通じて国民の健康、福祉に寄与することを目標としているそうです。

現議長は東京医科歯科大学 顎顔面矯正学 教授 森山 啓司 先生で、今年度は東京医科歯科大学 M&D タワーで開催されました。

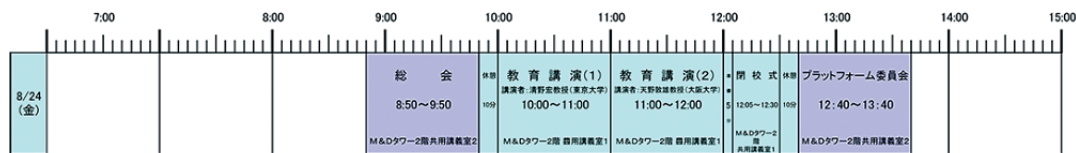
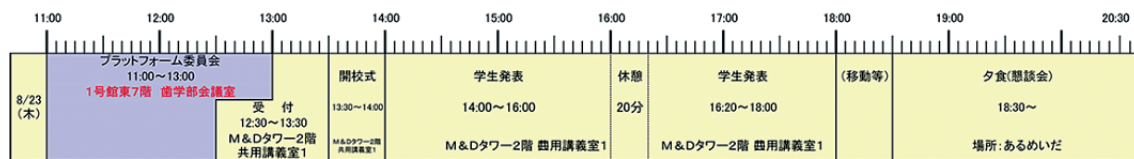
日程は2日間、1日目に開校式と各大学の学生発表、2日目は教育講演と認定賞授与式、閉校式という内容でした。

今回のスクールは、大学院生の参加者は国立10校、私立1校からの計11名、参加委員は26名、参加指導委員は5名の総参加者42名で開催されました。

2日間のタイムスケジュールは以下の通りです。

1日目は、議長 森山先生による先端歯学スクール2018の開講式のご挨拶の後、14~18時まで各機関からの参加大学院生による学生発表が行われました。各大学のそうそうたるご重鎮の先生方から、今まで受けたことはないであろう、厳しい質問の数々を受ける大学院生の先生方、しかし、その質問にひるまず堂々と答

先端医学スクール2018開催日程表 8月23日(木)~8月24日(金)



- ※8月23日(木)11:00~13:00 プラットフォーム委員会 (プラットフォーム委員のみ参加)
- ※8月24日(金)8:50~9:50 ネットワーク総会 (ネットワーク委員参加)
- ※8月24日(金)12:40~13:40 プラットフォーム委員会 (プラットフォーム委員のみ参加)



上写真：学生発表における質疑応答

える姿に、これまでいかに多くの研究の時間を割いてこられたであろうかということがひしひしと感じられる素晴らしい発表でした。

学生発表終了後は、大学内にある食堂で懇親会が開催されました。ここでは、学生発表での緊張感とは正反対の、大変和気あいあいとした雰囲気で行われ、学生同士で交流を深める様子が見られました。

2日目は、東京大学医学研究所 教授 清野 宏先生と、大阪大学大学院歯学研究科 教授 天野 敦雄先生の教育講演でした。

清野先生のご講演は「粘膜免疫学創生から次世代型ワクチン開発へ」という講演課題で、清野先生は、腸の粘膜免疫研究の第一人者でいらっしゃる、今は教科書等でも目にするようになった腸内細菌と免疫についての多くの素晴らしいご報告されていらっしゃいます。清野先生らのチームは、これまでの基礎研究に加え、腸の粘膜免疫研究から得られた知見をシーズとして臨床応用に向けての開発に着手されているということで、拝聴していてワクワクする内容でした。具体的には、農学生命科学の技術を取り入れ、植物外来遺伝

子発現系を応用した冷蔵保存不要・注射針不要なコメ型経口ワクチンの開発を進めているとのことでした。実際に、ワクチンの原料であるお米を育てているラボの写真を見せ、分野を超えた研究が今後ますます重要になるであろうと認識した瞬間でした。

天野先生のご講演は、「近道だけが人生じゃない。寄り道が人生を面白くさせる。」という、タイトルからはどのようなこととお話されるのか、全く予想できない内容でしたが、実際、天野先生が歩んでこられた多様な人生を織り交ぜ、その過程で起こった事件を面白おかしくご講演くださいました。天野先生のご講演から、人生の節目節目で色々な方に出会い、助けられることで、人生は大きく変わることで、そして、何よりあきらめない心とあくなき探求心が、研究者としては非常に大切であるということを感じました。天野先生は、多くの若手研究者が先の見えないゴールに向かって走ることに疲れてしまうこともあるだろうけれど、努力してあきらめなければ必ずゴールが見えるという、若手研究者への心強いエールを送ってくださいました。



写真：2日目教育講演の様子

左：東京大学医学研究所 清野 宏 先生，右：大阪大学大学院歯学研究科 天野 敦雄 先生

教育講演の後には、発表を行った学生たちに修了証書が手渡され、議長の方山先生の閉会の辞をもって2日間にわたるスクールは閉会しました。



先端歯学スクール修了証書を授与された参加学生さんたち

左から2番目が鹿児島大学 歯科矯正学分野 大学院3年(現4年) 渡邊 温子 先生

今回、このような素晴らしい会に参加させていただく機会を与えてくださいました口腔先端科学教育研究センター委員長 小松澤 均 教授はじめ、鹿児島大学歯学部長 宮脇 正一 教授に、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

タイムスケジュール、写真引用元：先端歯学国際教育ネットワーク HP より